

拠点

拠点6 大田区立こども発達センター（わかばの家）

1. 運営方針・目標

大田区立こども発達センターわかばの家は、心身の発達に遅れや偏り、またその疑いのある就学前の乳幼児に対し、基本的な自立や社会性を育むことを目的とし、早期に発達に必要な支援を行う。区の定める運営方針により「乳幼児への支援」「保護者との連携・支援」「関係機関との連携」「地域と触れ合う施設づくり」を行う。

支援においては、本法人が長年培ってきた実績や実践の基本にある『受容的交流』の立場から「人間性重視の支援」を基本方針とし、「子どもが家族をはじめとする周囲の人と安心・安定した人間関係を形成することと、その人間関係を通して子ども自身の自発性や主体性を育成・強化し、社会性を促していくこと」、「家族が安定し、子どもを理解し自信を持って子育てに当たることができるようになること」、「地域の支援機関との連携・協力を積極的に図るとともに、乳幼児期の療育意義の啓発・普及に努め、本人や家族の地域での暮らしを支えていくこと」を支援の目標とする。

業務委託を受け、7年目を迎えるが、年々相談や療育利用者が増加し続け、既にどの事業も定数を超え、新規利用者の受け入れができない状況に至っている。そのような増大する利用ニーズへの対応が急務となっており、従来の事業形態の見直しを行うとともに、「区立施設としてのわかばの家の役割と支援の目的」を明確にしなが、ら、「センター機能」の強化と充実に向けて体制の再構築していく必要があると考える。今年度は主として、以下の取り組みを行う。

1) 相談支援の強化

従来の療育支援中心の事業形態から、「相談による支援」の枠組みを整備し、位置づける。「継続相談」としてアセスメントと保護者支援を中心に行い、集団での保護者向け勉強会や相談会等を併行して実施する。

2) 地域支援事業の強化

① 支援者向け講演会・研修会の実施

従来より実施してきている、「子どもの発達支援にかかわる地域の支援者（幼稚園、保育園、児童発達支援事業所の職員等）に向けた講演会」に加え、昨年度、わかばの家の療育場面の動画を取り入れ「より現場に即した実践的な内容の研修会」を実施した。今年度も引き続き、地域の支援力向上を目的に、実践的な内容の研修会を企画実施する。

② 園や民間療育機関との連携と援助事業の整備

- ・「電話」「来所」「訪問」等の援助形態とすすめ方、手順等の枠組みを整備する。
- ・「継続相談」と子どもの所属機関（幼稚園・保育園等）や民間療育機関へのサポートを連動して、支援プログラムを組み立てていく。

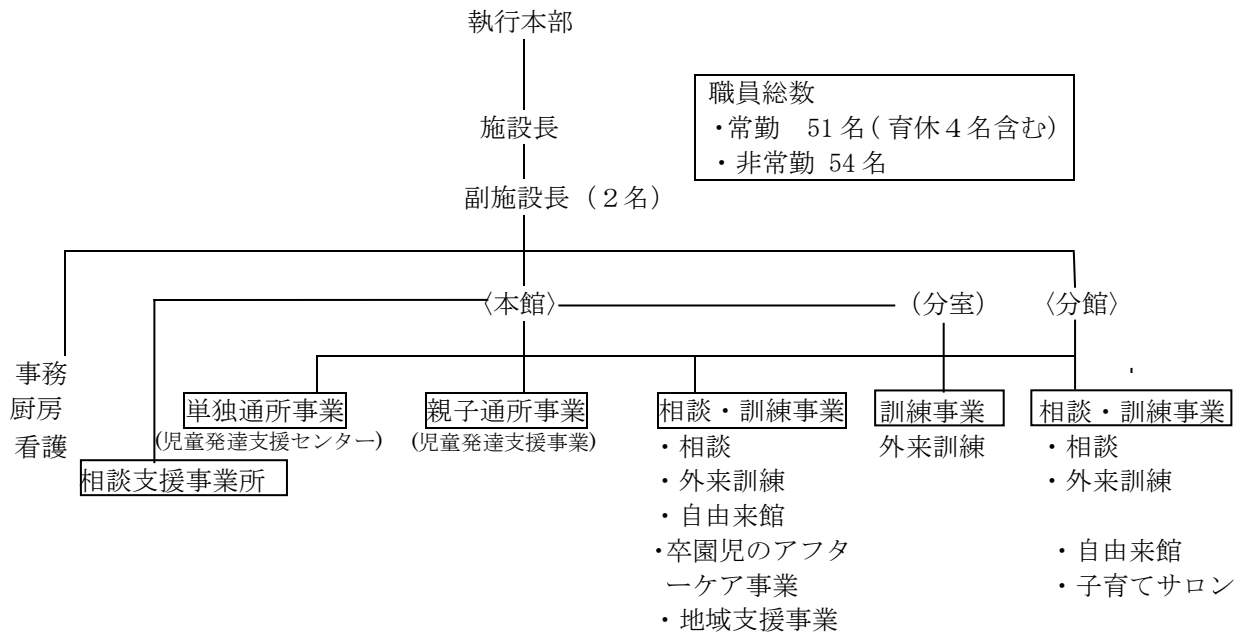
3) 地域の人材育成への協力・貢献

- ・「ファミリーサポートおおた」の提供会員養成講座（年4回）への講師派遣協力をする。
- ・大田区社会福祉協議会の保育補助員養成講座（年1回）への講師派遣に協力する。

2. 月間・年間予定

※年間行事等実施計画を添付

3. 職員体制



4. 職員研修

増大する利用ニーズ、地域支援のニーズへの対応が急務となっている中、人材育成の重要性がますます高まっている。各職員が安心して仕事を継続し、より良い支援の実現・支援能力の向上をめざして研鑽を積んでいけるよう環境を整備していく。各職員の「個別研修計画」を策定し、自発性・主体性の発揮を促すとともに、計画的・効果的な研修に努める。

① 事業所内研修

- ・日常的なスーパービジョン体制の整備、OJTの実施。
- ・新人職員に対して、チューター制を設ける。
- ・嘱託医師や非常勤専門職による勉強会の実施 → 他職種による円滑な連携が可能となるよう、必要な知識や情報の共有を図る。
- ・救急救命講習、感染症対応、てんかん発作への対応等の実地研修の実施。
- ・個人情報保護、人権擁護、事故防止等に関する研修の実施（各委員会を中心として）

② 法人が実施する研修

- ・療育合宿への参加
- ・年度末全体職員研修、新人職員研修への参加
- ・トスカ主催の研修会・講演会への参加
- ・自閉症実践療育セミナーへの参加

③ 法人事業所間の交流研修

- ・法人他事業所の行事等への参加

④ 外部研修

- ・個別の研修計画に基づき、必要な外部研修に積極的に参加する。
- ・区内関係機関の主催する各種研修会・講演会への参加。

5. その他（建物改修、設備・備品等購入等）

建物の経年老朽化に伴い、環境・設備等の不具合や破損が生じやすい。区への連絡・報告を密にしながらか点検・修理を依頼し、安全保持・衛生保持に努める。

わかばの家 年間行事等実施計画

項目 月日	行 事		職員研修・職員会議等		災 害 訓 練		健康管理・衛生管理		そ の 他			
	単独通所・親子通所		【ア】…アフターケア事業 【地】…地域支援事業 【法】…法人行事等への参加		【法】…法人主催研修				【法】…法人行事			
	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容	日	内 容		
4月	3・4 5・6 9	【単】新入園児契約会 【親】契約会・ オリエンテーション 【単】入園式				職員会議(毎月1回) *内部研修・外部研修必要 に応じて随時		防災訓練(毎月1回)		*職員定期健診各自実 施 *職員細菌検査(年2 回) 衛生委員会(毎月1回)		就学相談説明会
5月	2	こどもの日				職員会議		防災訓練		内科健診(年5回) 衛生委員会		
6月				【ア】グループ(年9 回)		職員会議		防災訓練		眼科健診 衛生委員会		
7月	6 5・6 22	【単】七夕 【親】七夕 夏祭り		【ア】グループ		職員会議		防災訓練		耳鼻科健診(年2回) 内科健診 衛生委員会		
8月	13～17 27～31	自主通所 自主通所		【ア】グループ		職員会議 【法】夏季合宿研修		防災訓練 救急蘇生法実施訓練		衛生委員会		
9月	9・30	【親】日曜参観 (→代休10、10/2)		【ア】グループ 第1回運営委員会		職員会議		防災訓練 (引きつぎ訓練)	10	歯科健診(年1回) 内科健診 衛生委員会	23	【法】セミナー
10月	12	【単】バスハイク	6	【ア】JAL航空教室 【ア】グループ		職員会議		防災訓練		眼科健診 衛生委員会		
11月	23	【単】みんなで遊ぼう会 (→26代休)		【地】支援者研修 (4回) 【ア】グループ		職員会議		防災訓練		耳鼻科健診 衛生委員会	11	【法】嬉泉バザー

12月	25 26 27	給食試食会 クリスマス会 年末 通所終了 自主通所		【ア】グループ 【地】講演会（支援者向け）	職員会議 【法】冬季療育合宿研修		防災訓練		内科健診 衛生委員会		
1月	4 7 20・27	自主通所 新年 通所開始 【親】日曜参観 (→代休21・29)		【ア】グループ 【地】講演会(支援者向け)	職員会議		防災訓練		衛生委員会		【法】年頭所感会
2月	1	節分		第2回運営委員会 【地】講演会（区民向け） 【ア】グループ	職員会議				衛生委員会		
3月	1 25 26	ひな祭り 終了日 卒園式			職員会議 【法】新人研修・全体職員研修			5	内科健診 衛生委員会		【法】嬉泉祭バザー

事業拠点組織図(大田区子ども発達センター (わかばの家))

